

支えあいが育む・地域の和

# ふれあ馬宮

2024年 9月号  
(通巻 第66号)

発行

馬宮地区社会福祉協議会

西区西遊馬 533-1

TEL&FAX 048-626-2766

ホームページアドレス

<http://mamiya.shakyo.com/>

## 着々と進む 荒川第2第3調整池工事



治水橋から南側の荒川と左岸工事現場

治水橋から北側の荒川と工事風景

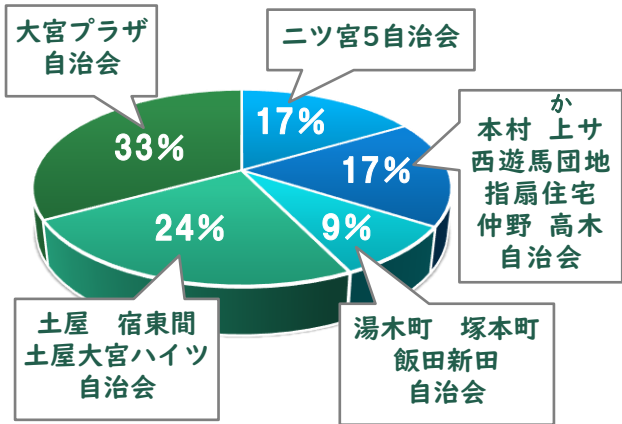
特集

# 新事業スタート

私の地区(自治会)の見守り活動に助成金



### 敬老対象者 75 歳以上 3142 人



### 100 歳以上 10 人(女 9 人男 1 人)

104 歳	4 人(女 3 人男 1 人)
103 歳	1 人(女)
102 歳	2 人(女)
100 歳	3 人(女)



## 理事研修会開催

6月15日(土)馬宮公民館で  
理事研修会が開かれました。



熱弁する  
鈴木 所長

馬宮地区社会福祉協議会木下 國臣会長の挨拶のあと、総務部 会・広報部会・会食部会・事業部 会の各部長から、それぞれ詳 しく活動説明がありました。

続いてさいたま市社会福祉協 議会西区事務所所長 鈴木憲一 氏から「社会福祉事業の現状と 将来の展望」という題で講話が ありました。「福祉とは何です か？」という質問を受けて参加 者がドキッとする場面もあり、 鈴木所長によると「福祉＝幸せ」

で誰もが幸せに暮らせる社会に なるよう協力し合うことだそう です。そしてこの先、国はあてに できない分介護予防は自分です る事が大切だと訴えました。ま た、ボランティアはできる人が できることを楽しみながらする ものですとも付け加えました。

「人は誰でも誰かの役に立つこ とに幸せを感じるもの」とマザ ーテレサやダライ・ラマが言っ たように、人間関係の充実こそ が幸せの原点でありましょう。

『地域共生社会』の実現に向け 自ら考え行動することの意味に ついて分かり易くかつ熱意のこ もった話が聞けました。



フレイルを予防して健康 寿命を延ばしましょう



## 健康体操 & ペットボトル ボウリング大会



また、今年はコロナ 禍により中止していた ペットボトルボウリン グ大会が4年ぶりに再 開され、馬宮中生徒さ んの応援もあって、大 変に盛り上がりました。

毎日少しずつでも、 フレイル予防の運動を 続け、体力維持に努め ていきましょう。

参加者の皆さんは真剣 な表情で取り組まれて いました。

また、今年はコロナ 禍により中止していた ペットボトルボウリン グ大会が4年ぶりに再 開され、馬宮中生徒さ んの応援もあって、大 変に盛り上がりました。

7月12日(金)馬宮 コミュニティセンター で、健康体操&ペット ボトルボウリング大会 が開催され約70名の参 加がありました。

フレイル(筋力や心身の活力が低下する) 予防について地域包括 支援センターの中村氏 による説明の後「ゆらぎ」の浜田・鈴木両理学 療法士の体操指導があ りました。

椅子に座ったまま出 来る肩・腰回りをほぐ す運動や筋力を鍛え る運動が紹介され、

# 新制度「見守り活動助成金」を交付します

申請のあった7自治会の取り組みを紹介します ※( )内数字は75歳以上の人数

## 宿東間自治会(110人)

遊馬委員会と称し、定例会は毎月1回推進委員メンバーの9人で開催している。見守り対象者は16人。委員長と民生委員で訪問。また、月2回行っているサロン(遊遊サロン)の参加者はさほど多くはないが皆さん毎度楽しみにしており、近所の情報なども伝えてくれるので、見守りが充実している。遊馬委員会の最大の特徴は、委員長は出来るだけ長く、福祉委員は自治会や老人会の役員経験者を充てている事だ。



## 西遊馬高木自治会(133人)

推進委員7人で、80歳以上の独居者、高齢者のみ世帯、障害者、要支援者名簿より抽出された23人を対象者とし、半年ごとに訪問。定例会は3か月ごとに行っている。夏前は手拭いとペットボトルの水を配布して熱中症予防を、冬前には使い捨てカイロを配布して寒さ対策喚起を促している。また積極的にサロンへお誘いし、楽しみながら介護予防につなげている。



## ニツ宮東区自治会(85人)

委員会の定例会は半年ごと。訪問は3か月ごとに推進委員3名で行っており、その際は手作り品などを持参して、体調の変化や困りごとなどが無いか聞いて回っている。

現在は75歳以上の独居高齢者の6人を対象に見守っているが、今後は、高齢者のみ世帯や日中独居・認知症・希望者など、対象条件を広げていく事を考えている。



## 西遊馬<sup>か</sup>上サ自治会(112人)

推進委員は6人。見守り対象者は8人(80歳以上の独居者と高齢者のみ世帯、希望者)を3か月ごとに訪問、定例会は半年ごとに行っている。高齢者の生活支援を行う「上サお助け隊」と情報を共有して地区内の安心安全を図っている。サロン(上サカヨウ会)も充実。



## 大宮プラザ自治会(1010人)

75歳以上の高齢者を優先に定例会は半年ごと。独居高齢者は民生委員が毎月訪問し、福祉委員は声掛けと見守りを常時気にかけている。

在宅高齢者の生活支援(ささえ愛プラザ)や老人クラブ会員と連携がとれており、サロン(ティ・プラザ)も充実している。



## 西遊馬団地自治会(118人)

日頃から、区役所・警察・消防所とのつながりを大切にしている。委員会の定例会は毎月1回。

福祉委員(見守り側)の高齢化や諸事情により、訪問が困難になり、今は情報誌をポスティングしている。

## 飯田新田自治会(164人)

定例会は半年ごと。訪問は必要に応じ委員会のメンバーが、声掛けは自治会の班長が行っており何かあったら民生委員に報告するしくみ。今後はもっと推進委員会の有効的な活動を模索していく予定。



去る6月9日(日)馬宮コミュニティセンターにて開催された「見守り推進委員会&福祉委員委嘱式」では馬宮地区高齢者の孤立死や実態報告がありました。

新導入の見守り活動助成金交付の制度を上手に利用して、当地区から孤立死を無くしましょう!!

# 馬宮のまごころお届けしました

～令和6年度まごころ基金交付団体～ 34 団体



## コミュニティコース

1	いきいき さかえ	13	土屋高砂会(グラウンドゴルフ部)	25	「みらい」レクリエーション会
2	大宮指扇住宅 扇水曜会	14	上サ自治会 福祉ネット9時ラジ	26	チェリーズクラブ
3	大宮プラザ けやきの会	15	西遊馬第一亀鶴会	<b>サロンコース</b>	
4	上サ お助け隊	16	西遊馬 高木上江橋ウォーク&クリーンの会		
5	さくらゲートボール同好会	17	ニツ宮上区いろは長寿会		
6	さくら体操クラブ	18	ニツ宮東区高齢者麻雀同好会		
7	ささえ愛プラザ	19	プラザサンディクラブ		
8	指扇住宅 健康体操会	20	フラダンス ハイビスカス		
9	JA 馬宮百歳体操	21	ブルーハワイ		
10	チーム年輪	22	本村・仲野 GG 同好会		
11	土屋グラウンド・ゴルフ愛好会	23	ボランティア「ふくろうの会」	1	宿東間自治会 遊遊サロン
12	土屋高砂会(ボランティア部)	24	馬宮スズメグループ	2	土屋大宮ハイツ ふれ愛の会
				3	ティ・プラザ
				4	上サ自治会 福祉ネットワーク カヨウ会
				5	西遊馬第二亀鶴会
				6	西遊馬高木自治会 サロン・いきいき百歳体操
				7	ニツ宮上区 お茶会サロン
				8	南ふれあい会

## お知らせ

- 馬宮地区  
ふるさとウォーキング  
10月20日(日)
- 第12回  
絆コンサート・インまみや  
12月 7日(土)

※詳細は回覧や掲示板上!!

## 荒川治水工事関連地元説明会



7月4日(木)馬宮コミセン2階で「荒川治水工事関連地元説明会」が開かれました。まず、国交省関東整備局荒川調節池工事事務所事業計画課から、荒川治水の歴史と荒川第二・第三調節池についての説明がありました。続いて、国交省関東整備局荒川上流河川事務所防災対策課から、西遊馬地区河川防災ステーションについて説明がありました。調節池工事は南から始まっており、治水橋の下でも工事が進んでいるようすです。またJR川越線荒川橋梁周辺の堤防についても、橋の架け替えに合わせて高さや幅

### 防災

を増やすそうです。西遊馬地区河川防災ステーションについては、土地が沈まないか確かめるためわざと多く盛り土をした箇所を削る作業をして、来年以降水防センターや周りの道路・水路整備に取りかかるそうです。平日にもかかわらず多くの参加者がいました。質問者の中には荒川の氾濫はもちろん自分が住んでいる地域の「内水氾濫」の方が不安だという声も上がりました。



## 編集後記

今年の夏は  
あつかった!!

温暖化の影響で、平均気温が7月として日本の観測史上最も高く、2023年の暑さを上回り2年続けて過去最高を更新したそうです。パリ五輪が開催された8月は、海外五輪としては最多の「金」20個、「銀」「銅」も合わせると総数45個を獲得しました。激闘を繰り広げた選手達の活躍にテレビの前で熱いエールを送った夏でした。